

みみをすます

* 芦屋翠ホーム *

平成30年5月発行 183

編集：武本 大樹

発行：芦屋翠ホーム

西宮市郷免町4-1

発行責任者：丸山 和幸

Tel：0797-25-7740

平成5年4月1日に芦屋翠ホームは開設し、今年で25年目を迎えました。

これは法人のみならず、それを支えていただいたご家族、職員、その他行政や関係機関のご協力があったことで、今は“感謝”の言葉でしかありません。開設当時は北館棟のみで棟の南側には芝生の庭やブランコなどがありました。当時20歳だった利用者さんは今や40半ば。良きおじさん、おばさんになって“味”さえも出てきました。あれだけ庭を動き回っていた利用者さんも“今日は寒いから散歩は嫌！”といわんばかりに南側の陽の差すところで過ごしている姿をみかけます。また「腰痛」「コレステロール値が高い」などこれまでになかった症状さえ出始めてきました。平成5年当時巷では「皇太子・雅子様のご成婚」「サッカーのJリーグが開幕」などが話題になり、ポケベルから携帯電話に変わる頃でした。福祉の世界では“措置制度”といわれていたものが“支援費制度”その後“障害者自立支援法”そして現在“障害者総合支援法”とコロコロと制度は変わり、ついていくのも一苦労です。ただ、これだけ時代や制度が変わっても私たち支援者が忘れてはいけないのが、利用者さん自身の“想い”です。その“想い”を忘れず、それを“形”にすべく支援を続けていく必要があることは確かです。今後も尚一層の皆さまのご声援宜しく申し上げます。※ちなみに、私も文字が見にくく、から揚げより漬物が「うまい！」と感じる自身の変化に直面しています。 【芦屋翠ホーム 施設長 丸山和幸】

* 新人職員紹介 *

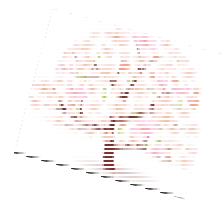
4月より新しい職員が3名入職されました。

< 正規職員 >



岡 由樹乃

利用者の皆様が笑顔で過ごすことができるように私も笑顔を絶やさずに支援していこうと思います。よろしく申し上げます。

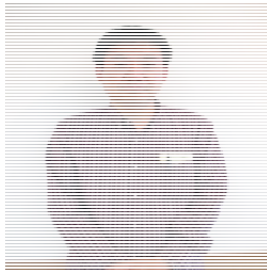


<契約職員>



船引 かをり

みんなが笑顔になるように、信頼してもらえよう心がけます。
よろしくお願いします。



谷口 欣也

はじめまして。谷口 欣也です。
芦屋翠ホームで勤務させて頂く事になりました。クリスチャンの精神で頑張ります。よろしくお願いします。

～お元気で～

2月末で松浦さんが退職され、3月末には片山さんは明石あおぞら園へ異動となり、福浦さんは幼稚園の先生に採用され退職されました。利用者の皆さんにとって寂しくはなりますが、それぞれ新しい環境で頑張っていたきたいと願っています。また遊びに来てくださいネ。

トピックス

★4月より音楽療法が復活しました！！

月に2度、第1・2水曜日に行われています。

みなさん曲に合わせて体を動かしたり、歌われています。

★月に1度、絵画教室があります。

外部からボランティアの高木さんや細谷さんが来られ、利用者さんの特性に合わせて色々な企画をして下さいます。時には絵の具を使い、時には粘土を使用しみなさん独創性豊かな作品を導いてくれています。

